

この説明書は、左側の図を参照しながらお読みください。

When reading this instruction manual please keep the watch diagram at left folded out and in view.

目 次

1.. 各部の名称	4
2. 機能(モード)の切り替え	6
3. 世界各都市の時刻及びカレンダーを呼び出す方法	7
4. ELライト機能について	10
5. アナログ時刻の合わせ方	11
6. デジタル時刻の合わせ方<TME>	12
7. カレンダーの使い方<CAL>	14
8. アラームの使い方<AL-1／AL-2>	16
9. クロノグラフの使い方<CHR>	19
10. タイマーの使い方<TMR>	22
11. ゾーンセットの使い方<SET>	25
12. このような場合は	27
13. オールリセット	28
14. 各種計算機能の使い方	29

15. お取り扱いにあたって	38
16. 保証とアフターサービスについて	46
17. シチズンサービスセンター所在地	48
18. 製品仕様	49

1. 各部の名称

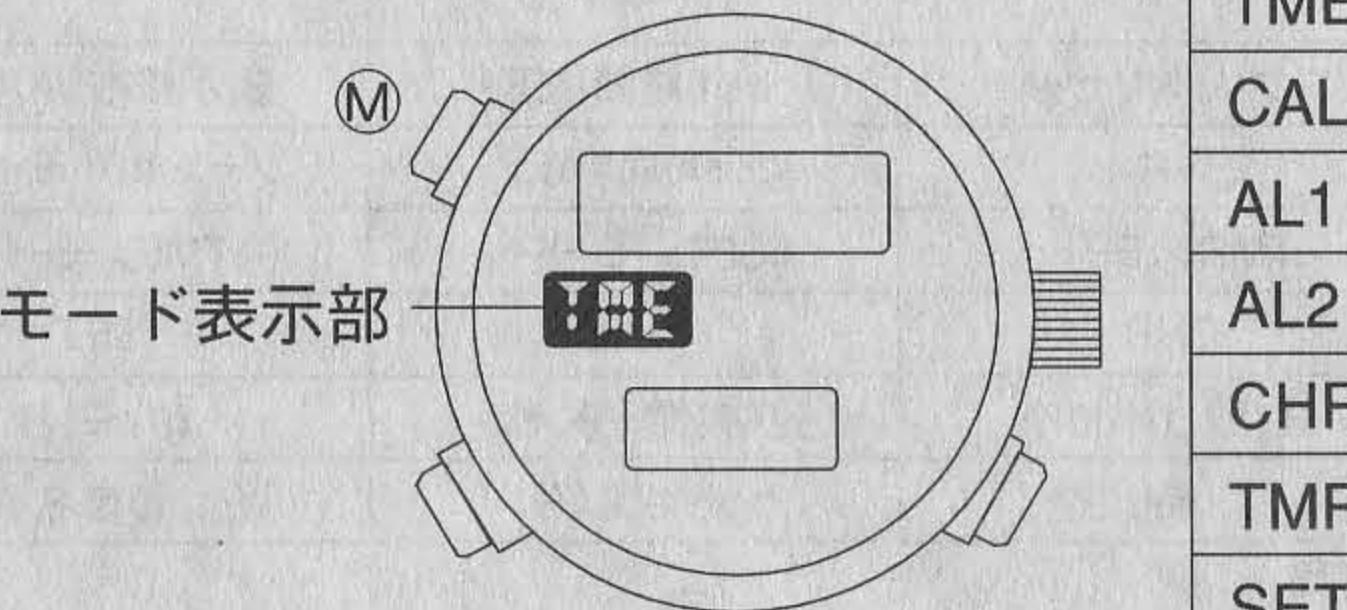
ここからは巻頭見開きの時計イラストと合わせてお読みください。

名称	時刻モード	カレンダーモード
Ⓐボタン	1度押す	EL ライトが点灯
	2秒以上押す	
Ⓑボタン	1度押す	表示都市切り替え
	2秒以上押す	時刻修正状態へ カレンダー修正モードへ
Ⓜボタン	押すと	<CAL>モードへ <AL1>モードへ
モード表示	TME	CAL
デジタル表示 [1]	時、分、秒	月、日
デジタル表示 [2]	都市名	曜日または都市名
りゅうず		アナログ時刻合わせに使用
時針		常に時刻(時)を表示
分針		常に時刻(分)を表示
秒針		常に(秒)を表示

アラーム1/2モード	クロノグラフモード	タイマーモード	ゾーンセットモード
ON/OFF切り替え	スタート/ストップ	スタート/ストップ	ELライトが点灯
	—	—	
アラーム音モニター	スプリット/リセット	セット時間修正	表示都市切り替え
	—	セット時間早修正	
<CHR> モードへ	<TMR> モードへ	<SET> モードへ	<TME> モードへ
	AL1/AL2	CHR	SET
時、分またはOFF	分、秒、1/100秒	残り時間(分、秒)	時、分、秒
	都市名	時	都市名

2. 機能(モード)の切り替え

この時計は、時刻の他にカレンダー、アラーム1、アラーム2、クロノグラフ、タイマー、ゾーンセット、の6つのモード(機能)を持っています。⑥ボタンを押す毎に、モードが切り替わります。

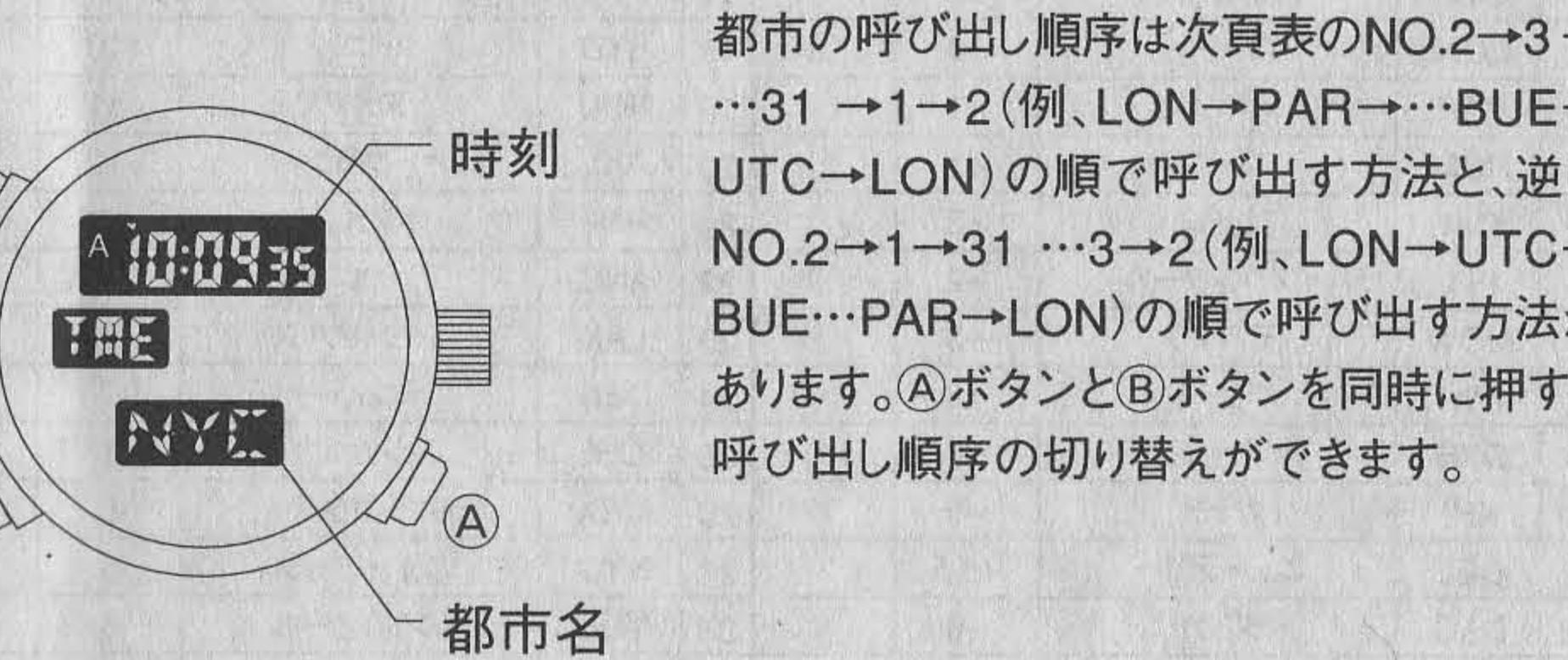


表示	モード
TME	時刻
CAL	カレンダー
AL1	アラーム 1
AL2	アラーム 2
CHR	クロノグラフ
TMR	タイマー
SET	ゾーンセット

*アラーム1、アラーム2、ゾーンセットモードで約2分間放置すると自動的に時刻<TIME>モードに戻ります。

3. 世界各都市の時刻及びカレンダーを呼び出す方法

- (1) ⑥ボタンを押して<TIME>モードまたは<CAL>モードにします。
- (2) ⑧ボタンを押す毎に都市名とその都市の時刻(カレンダー)を順番に呼び出します。

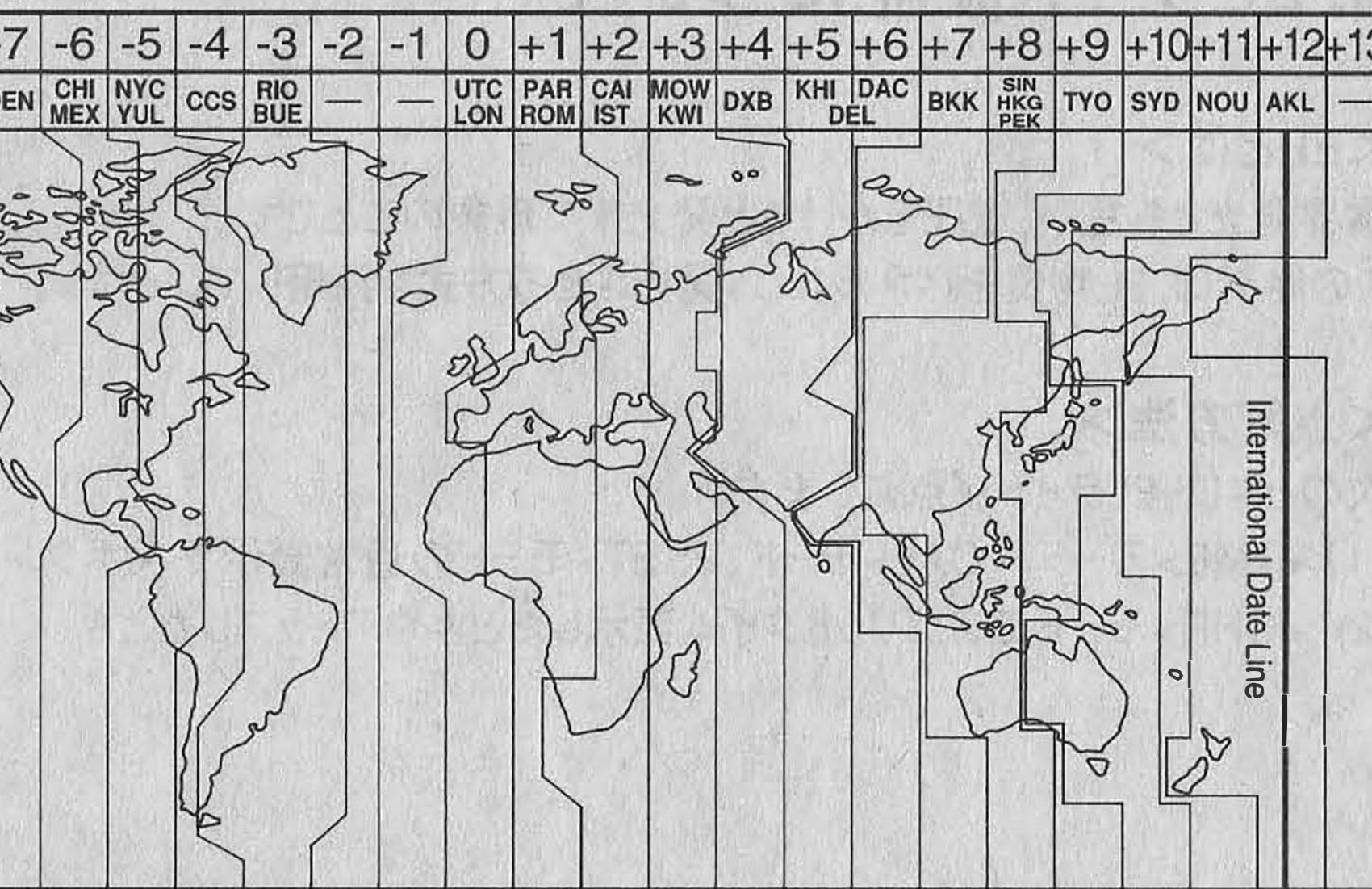


都市の呼び出し順序は次頁表のNO.2→3→…31→1→2(例、LON→PAR→…BUE→UTC→LON)の順で呼び出す方法と、逆にNO.2→1→31…3→2(例、LON→UTC→BUE…PAR→LON)の順で呼び出す方法があります。⑧ボタンと⑨ボタンを同時に押すと呼び出し順序の切り替えができます。

【この時計が表示する都市とUTC(協定世界時)との時差

No.	時計での表示	都市名	時差	サマータイム実施	No.	時計での表示	都市名	時差	サマータイム実施
1	UTC	協定世界時	±0	—	17	TYO	東京	+9	×
2	LON	ロンドン	±0	○	18	SYD	シドニー	+10	○
3	PAR	パリ	+1	○	19	NOU	ヌメア	+11	×
4	ROM	ローマ	+1	○	20	AKL	オークランド	+12	○
5	CAI	カイロ	+2	○	21	HNL	ホノルル	-10	×
6	IST	イスタンブール	+2	○	22	ANC	アンカレッジ	-9	○
7	MOW	モスクワ	+3	○	23	LAX	ロサンゼルス	-8	○
8	KWI	クエート	+3	×	24	DEN	デンバー	-7	○
9	DXB	ドバイ	+4	×	25	CHI	シカゴ	-6	○
10	KHI	カラチ	+5	×	26	MEX	メキシコシティ	-6	×
11	DEL	ニューデリー	+5.5	×	27	NYC	ニューヨーク	-5	○
12	DAC	ダッカ	+6	×	28	YUL	モントリオール	-5	○
13	BKK	バンコク	+7	×	29	CCS	カラカス	-4	×
14	SIN	シンガポール	+8	×	30	RIO	リオデジャネイロ	-3	○
15	HKG	香港	+8	×	31	BUE	ベネズエラ	-3	×
16	PEK	北京	+8	×					

〈1997年現在）



- ・サマータイムの実施都市(地域)を○印、実施していない都市(地域)を×印で表しています。
- ・時差は、国や地域の事情により変更される場合があります。

4. ELライト機能について

<ELとは>

電界発光とも言い、電圧をかけると発光する現象のことです。

この時計は、EL物質をパネルにし、発光させる方式を採用しています。

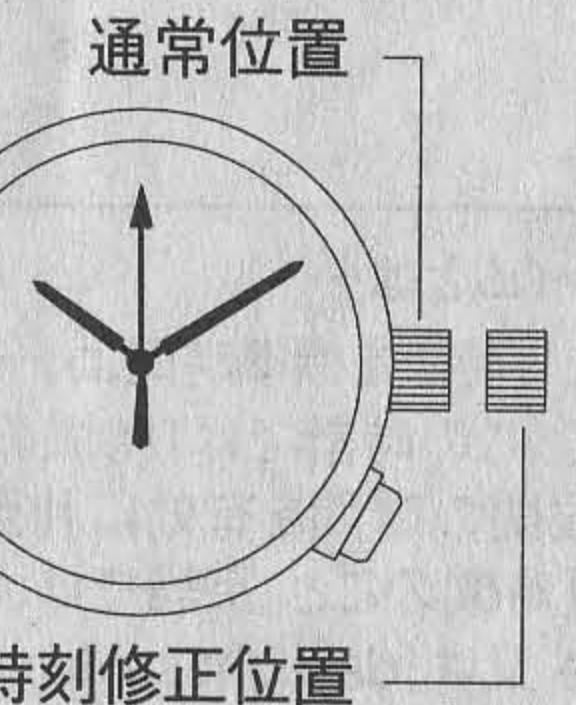
<点灯方法>

次のときに、ELライトが点灯します。

- (1) <TME>モード、<CAL>モード、<SET>モードの通常表示でⒶボタンを押したとき
- (2) <CHR>モードでスプリットタイム表示したときやストップしたとき

5. アナログ時刻の合わせ方

リューズがねじ締めタイプの場合は、ねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたらきちんとねじを締めてください。



- (1) 秒針が0秒位置にきたときにリューズを時刻修正位置に引き出します。
- (2) リューズを回して正しい時刻に合わせます。
- (3) リューズを通常位置に戻します。

☆正確に合わせるポイント

秒針を0秒位置に止めておき、分針を正しい時刻よりも数分進めてから逆に戻して正しい時刻に合わせ、時報等に合わせたりゅうずを押し込むと正確な時刻に合わせることができます。

6. デジタル時刻の合わせ方<TME>

30都市及びUTC(協定世界時)のうち、いずれかひとつの都市の時刻合わせを行うと、他の都市の時刻も自動的に修正されます。



<通常時刻表示>

サマータイムとは…

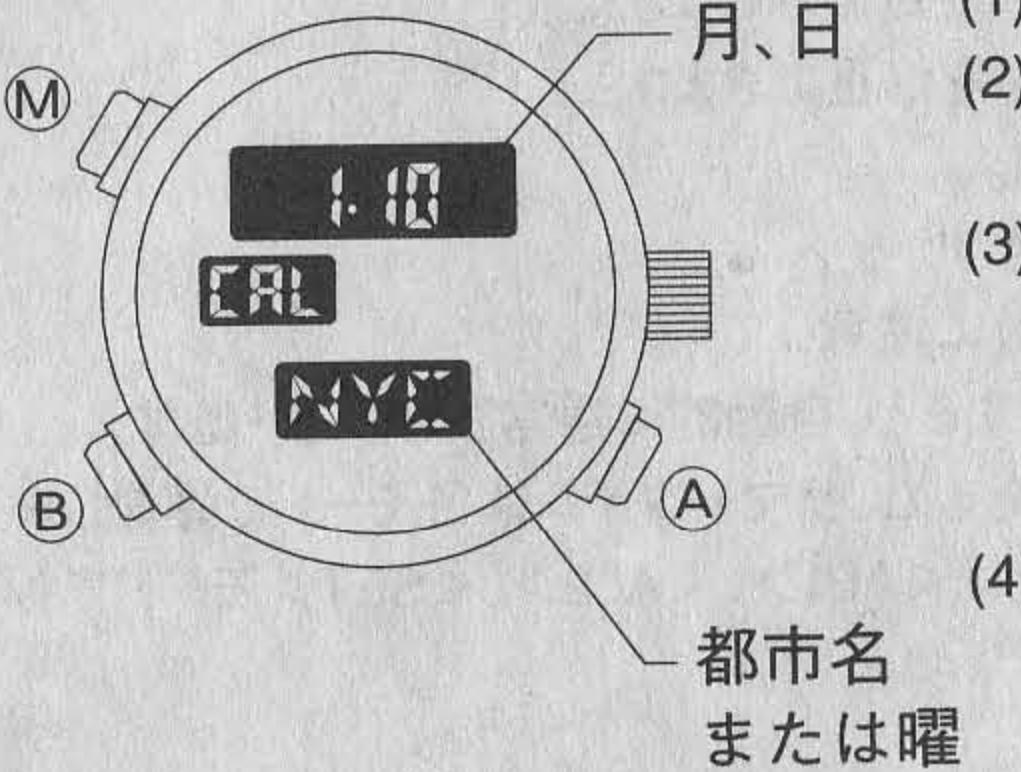
夏の間だけ時計を標準時間より一定時間進めて(この時計では1時間の設定のみ)、昼間の時間を有効に利用するための夏時間のこと。英語では、Summer time 又は、daylight saving time: DSTといいます。

- (1)⑥ボタンを押して、<TME>モードにします。
- (2)⑤ボタンを押して時刻修正したい都市を呼び出します。
- (3)⑤ボタンを2秒以上押し続けると、“S.T(サマータイムの略記号)”と“ON”または“OF”が点滅しますので、④ボタンを押してその都市のサマータイムの選択(ON)または非選択(OFF)を切り替えます。
- (4)⑤ボタンを押す毎に[サマータイム→秒→分→時→12時間／24時間]の順で点滅箇所が変わりますので、修正したい箇所を点滅させます。
- (5)④ボタンを押して修正します。(点滅箇所を修正できます)
④ボタンを押し続けると早修正できます。
- (6)⑥ボタンを押して通常時刻表示に戻します。
 - ・12時間制表示の時は、午前(A)と午後(P)に注意してください。
 - ・修正状態(点滅表示)のまま約2分間放置すると、自動的に通常表示に戻ります。
 - ・サマータイムは各都市毎にセットできます。また、サマータイムは各モードで連動しますので、サマータイムを選択した都市時刻は<AL1>、<AL2>、<SET>モードでもサマータイム時刻を表示します。

7. カレンダーの使い方<CAL>

30都市及びUTC(協定世界時)のうち、いずれかひとつの都市のカレンダー合わせを行うと、他の都市のカレンダーも自動的に修正されます。

<カレンダー通常表示>



<カレンダーの合わせ方>

- (1) Mボタンを押して<CAL>モードにします。
- (2) Bボタンを押してカレンダー修正したい都市を呼びだします。
- (3) Bボタンを2秒以上押し続けると、“月”が点滅します。
Aボタンを押して“月”を修正します。(点滅箇所を修正できます)
- (4) Bボタンを押す毎に[月→日→年]の順で点滅箇所が変わりますので、修正したい箇所を点滅させます。

(5) Aボタンを押して修正します。(Aボタンを押し続けると早修正できます。)

(6) Mボタンを押してカレンダー通常表示に戻します。

- ・ 年は、西暦1995年～2099年までセットできます。
- ・ オートカレンダーの為、うるう年を含め月末の修正は不要です。
- ・ 曜は月、日、年の修正により自動的に修正されます。
- ・ カレンダー修正状態(点滅表示)のまま約2分間放置すると、自動的に通常表示に戻ります。
- ・ 非存日(例えば、2月30日)に合わせた場合は、通常表示に戻すと自動的に翌月の1日を表示します。

<表示の切り替え>

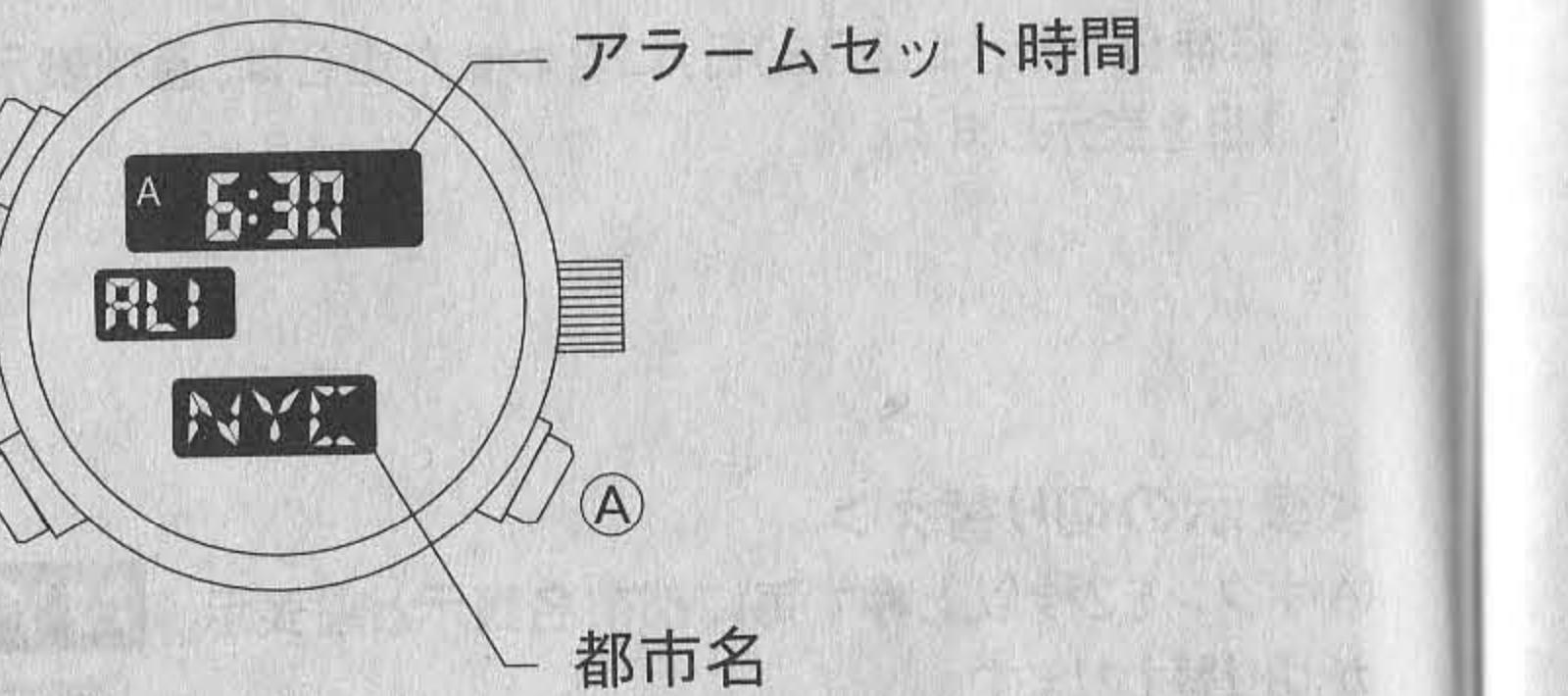
Aボタンを2秒以上押す毎に都市名表示と曜表示が切り替わります。



8. アラームの使い方<AL-1／AL-2>

アラーム1とアラーム2は鳴り音が異なるだけで、使い方やセット方法などは全て同じです。
このアラームは、一度セット(ON)すると毎日同じ時刻にアラーム音が20秒間鳴ります。

<アラーム通常表示>



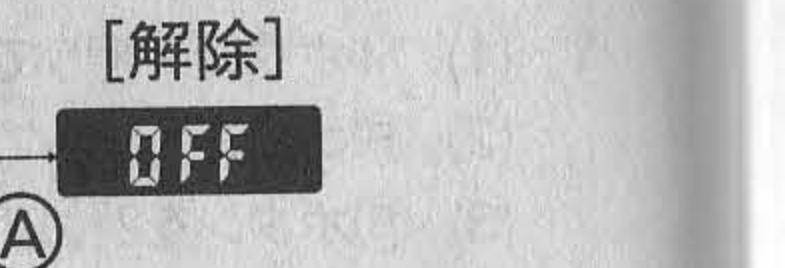
<セットの仕方>

- (1) Mボタンを押して、<AL1>または<AL2>モードにします。
- (2) Bボタンを押してアラームをセットしたい都市時刻を呼び出します。
- (3) Bボタンを2秒以上押し続けると、“時”が点滅します。
点滅箇所を修正できます。Ⓐボタンを押して“時”を修正します。(Ⓐボタンを押し続けると早修正できます。)
- (4) “時”が点滅しているときにBボタンを押すと“分”が点滅しますので、Ⓐボタンを押して修正します。
- (5) Mボタンを押してアラーム通常表示に戻します。

- ・アラームモードでⒶボタンを押し続けている間、アラーム音を鳴らすことができます。
(アラーム音モニター)
- ・時刻モードが12時間制表示の時は、アラーム時刻も12時間制表示となりますので午前(A)/午後(P)に注意してください。
- ・修正状態(点滅表示)のまま約2分間放置すると、自動的に通常表示に戻ります。

<アラームのON/OFF>

アラームモードでⒶボタンを押す毎に
ON/OFFを切り替える事ができます。



<アラームの止め方>

鳴っているアラームはどのボタンを押しても鳴り止みます。

9. クロノグラフの使い方<CHR>

クロノグラフは1/100秒単位で最大23時間59分59秒99まで計測表示できます。24時
間計測終了後はリセット状態に戻り停止します。

また、スプリットタイム(途中経過時間)の計測もできます。

<クロノグラフリセット表示>



計測時間
(分、秒、1/100秒)

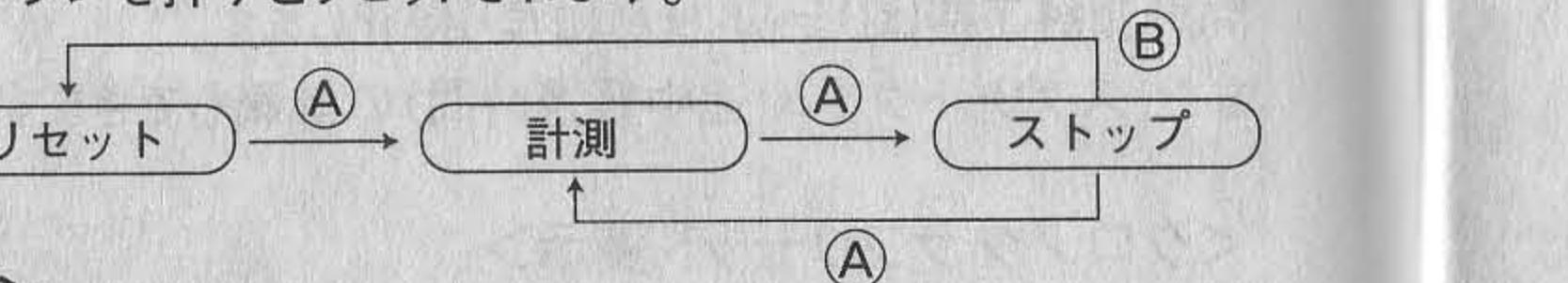
計測時間
(時)

☆操作確認音について

クロノグラフモードでスタート、ストップ、スプリット及びリセット操作時に確
認音が鳴ります。

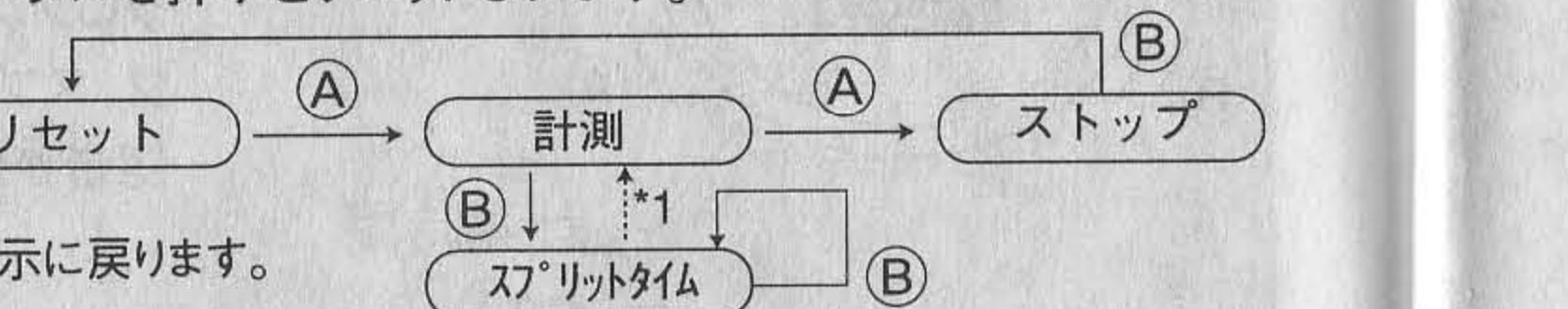
<積算計測の仕方>

- (1) ①ボタンを押すごとにスタート⇒ストップを繰り返します。
- (2) ストップしている時に②ボタンを押すとリセットされます。



<スプリット計測の仕方>

- (1) ①ボタンを押すごとにスタート⇒ストップを繰り返します。
- (2) 計測中に②ボタンを押すと約10秒間スプリットタイムを表示します。
(スプリットタイム表示中は“SPL”が点滅表示します。)
②ボタンを押す毎に最新のスプリットタイムを繰り返し計測表示できます。
- (3) ストップしている時に②ボタンを押すとリセットされます。

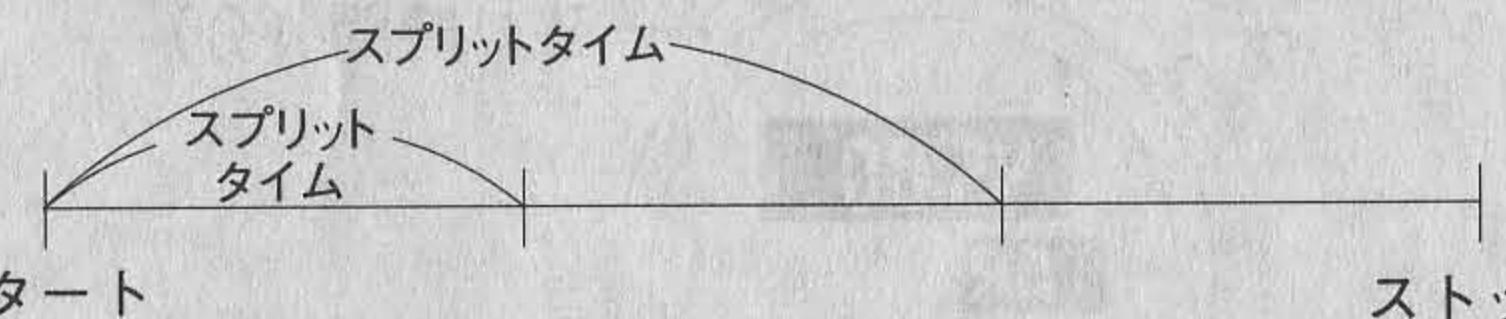


*1:10秒後に自動的に計測表示に戻ります。

<クロノグラフ計測中のモード切り替え>

クロノグラフ計測中に③ボタンを押してモードを切り替えると計測は継続されていますので、再び<CHR>モードに戻すと計測の続きが表示されます。

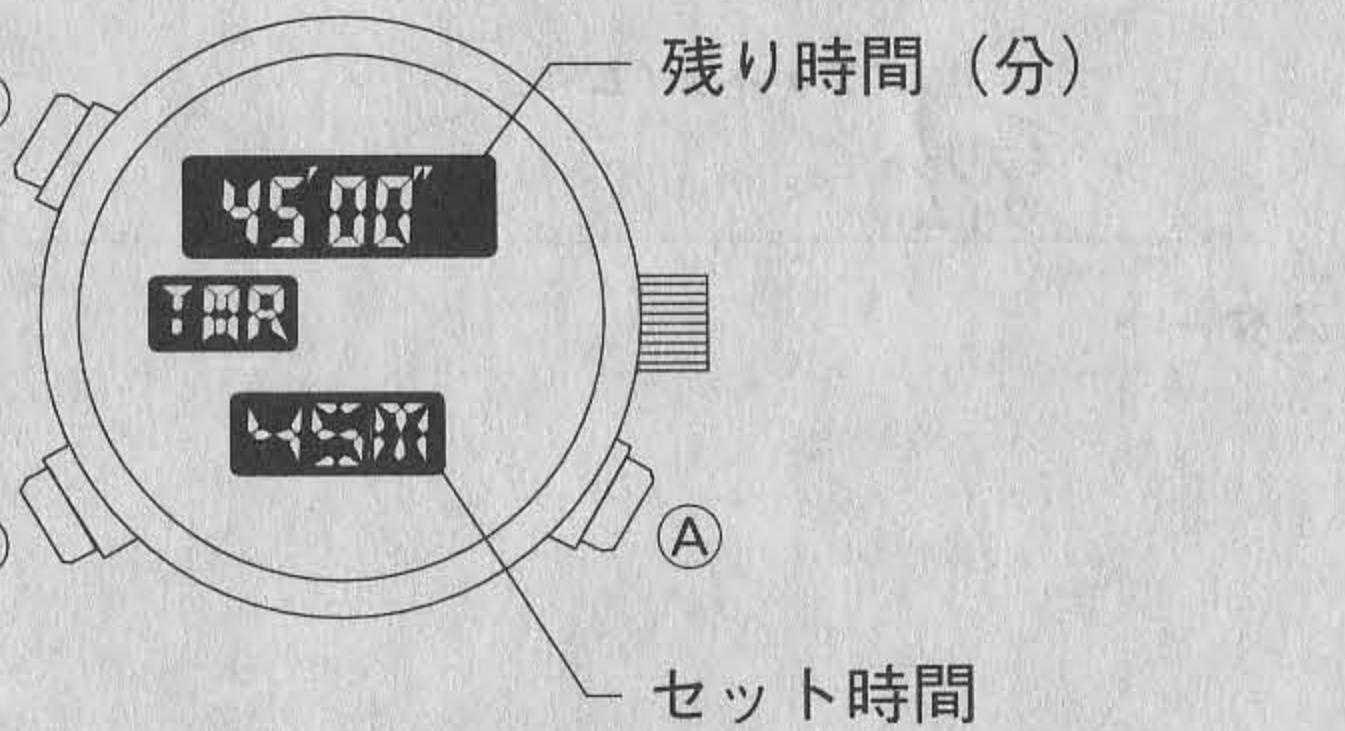
スプリットタイムとは：スタートからの途中経過時間のことです。



10. タイマーの使い方<TMR>

タイマーは1分単位で、最大99分まで設定できます。タイムアップ(計測終了)時に約5秒間タイムアップ音が鳴ります。その後は、初めのセット時間に戻ります。

<タイマーセット表示>

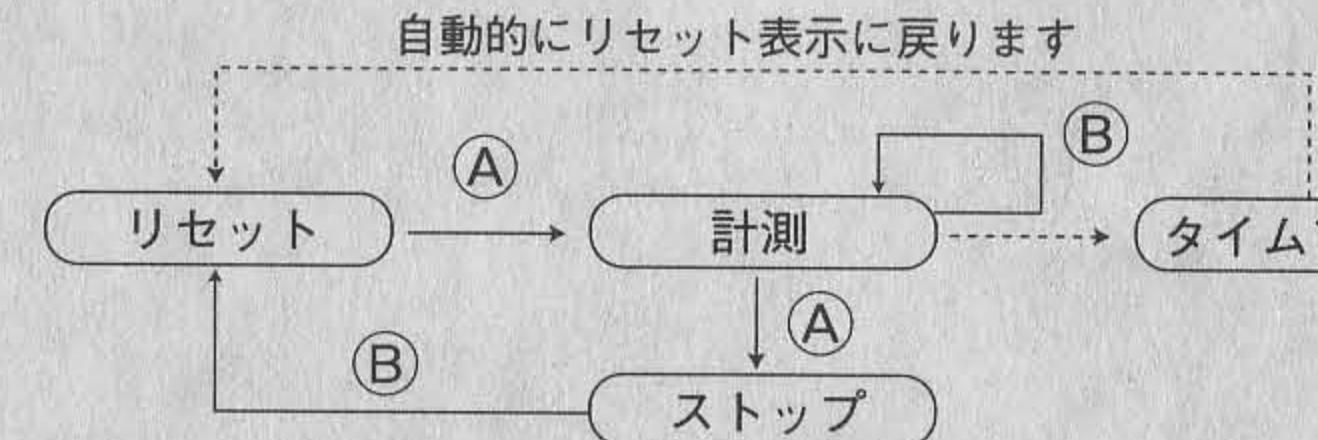


<セットの仕方>

- (1) Mボタンを押して、<TMR>モードにします。
- (2) Bボタンを押すごとにセット時間をー1分ずつ修正しますので、セットしたい時間(分)を表示させてください。
(Bボタンは押し続けると早送りできます)

<タイマー計測の仕方>

- (1) Aボタンを押すごとにスタート⇒ストップを繰り返します。
- (2) ストップしている時にBボタンを押すとセット表示に戻ります。



* タイマー計測中に②ボタンを押すと、タイマーは瞬時にセット時間に戻り再スタートします。(タイマーやり直し機能)

☆操作確認音について

タイマーモードでスタート、ストップ、タイマーやり直し操作時に確認音が鳴ります。

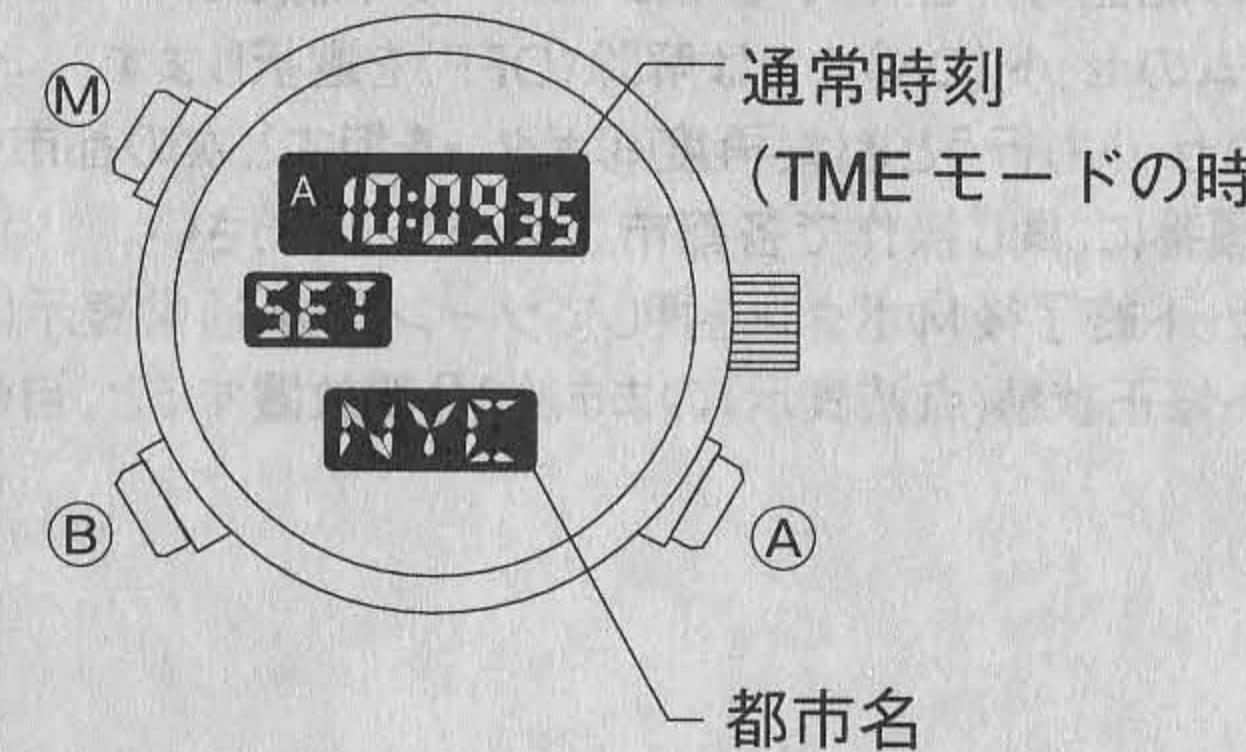
<タイマー計測中のモード切り替え>

タイマー計測中に①ボタンを押してモードを切り替えても計測は継続されていますので、再び<TMR>モードに戻すと計測の続きを表示されます。

11. ゾーンセットの使い方<SET>

ゾーンセットモードでは、この時計が表示する世界30都市及びUTC(協定世界時)の中から呼び出し表示したい都市の選択と各都市のサマータイムのセットができます。ここでセット(ON)した都市だけを各モードで簡単に呼び出し表示できます。

<ゾーンセット通常表示>



<ゾーンセットの仕方>

- (1) ⑩ボタンを押して、<SET>モードにします。
- (2) ⑨ボタンを押してセットしたい都市を呼び出します。
- (3) ⑨ボタンを2秒以上押しつづけると“ON”または“OFF”と“都市名”が点滅します。
⑧ボタンを押して都市の表示(ON)または非表示(OFF)を選択します。
- (4) “都市名”と“ON”または“OFF”が点滅しているときに⑨ボタンを押すと“S.T.(サマータイムの略記号)”と“ON”または“OFF”が点滅しますので、⑧ボタンを押してサマータイムのセット(ON)または解除(OFF)を選択します。
 - ・他の都市のセットも行うときは、再度⑨ボタンを押すと次の都市の修正状態に移りますので、順番に、同じ操作で各都市をセットしてください。
- (5) 各都市のセット終了後⑩ボタンを押してゾーンセット通常表示に戻します。
 - ・ゾーンセット修正状態(点滅表示)のまま約2分間放置すると、自動的に通常表示に戻ります。

12. このような場合は

<時計が異常な表示をした場合>

電池寿命が近づくと時計が異常な表示や動作をすることがあります。このような場合は早めに電池交換を行ってください。また、まれに強い衝撃などで時計が異常な表示や動作(表示しない、アラームが鳴り続ける等)をする場合があります。このような場合は『14. オールリセット』を参照してオールリセットを行ってください。

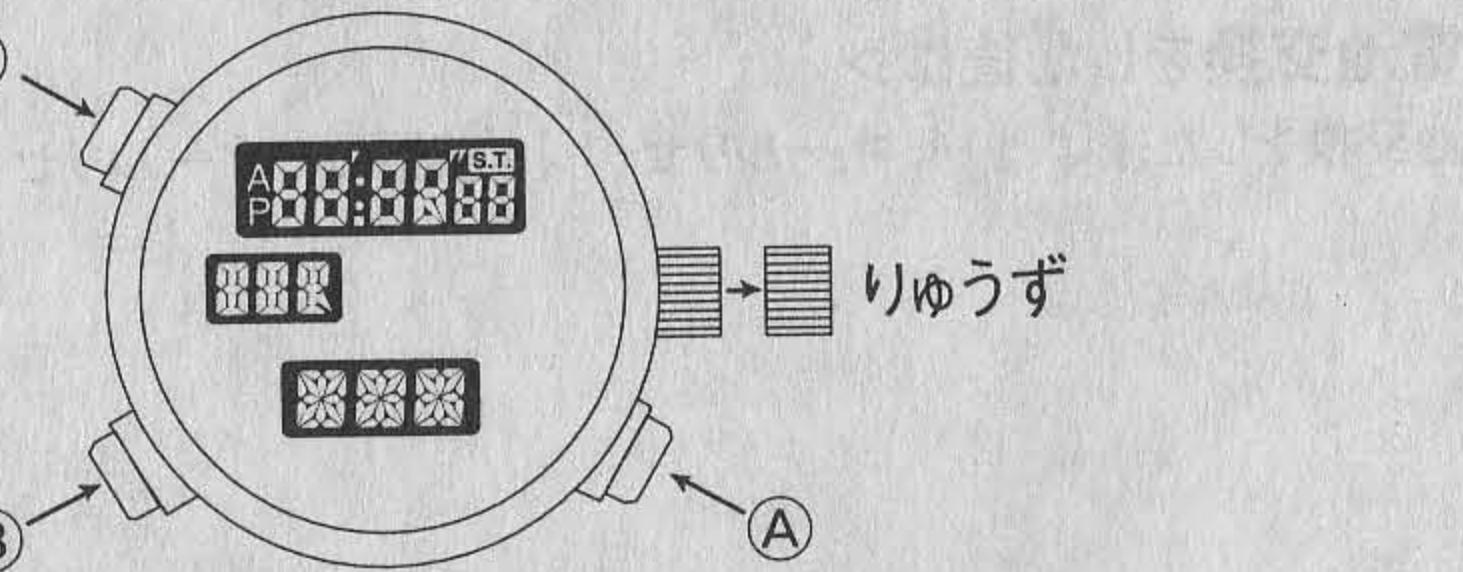
<電池交換をした後は>

電池交換をした後は、『14. オールリセット』を参照してオールリセットを行ってください。

13. オールリセット

- (1) りゅうずを引き出します。
- (2) M、A、Bボタンを3つ同時に押します。(押している間は表示が消えます。)
- (3) ボタンを離します。(すべてが表示されている状態になります。)
- (4) りゅうずを押し込みます。(この時、確認音が鳴ります。)

これで、オールリセット操作は終了です。各モードを正しく合わせ直してご使用下さい。

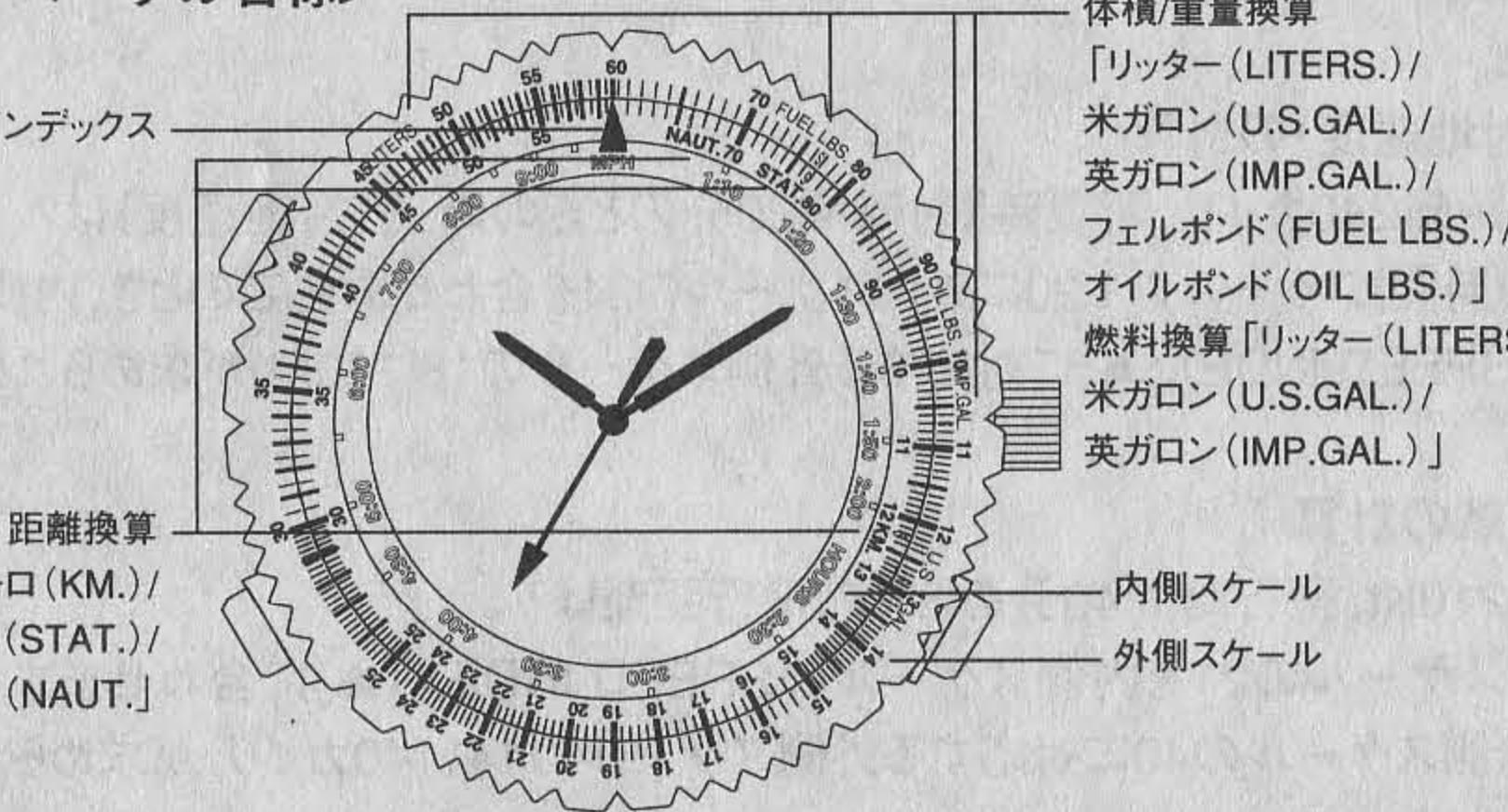


14. 各種計算機能の使い方

モデルによってはこの機能がついていないものがあります。
ご使用に当たっては、下記の点にご注意ください。

- ・この時計の計算機能は目安としてご使用ください。
- ・このスケールでは、位取りまではできません。

<目盛・マークの名称>



A. 航法計算機能

1) 所要時間の計算

例：速力180Ktの飛行機で距離450カイリを飛行するのに必要な時間は？

答：外側スケールの18を内側スケールのSPEED INDEX(▲)に合わせます。このとき、外側スケールの45に対応する内側(時間)スケールの2:30(2時間30分)が求められます。

2) 時速(対地速度)の計算

例：飛行距離240カイリ、所要時間1時間20分のときの時速(対地速度)は？

答：内側(時間)スケールの1:20に外側スケールの24を合わせます。このとき、内側スケールのSPEED INDEX(▲)に対応する外側スケールの18(180Kt)が求められます。

3) 飛行距離の計算

例：速力210Kt、飛行時間40分のときの飛行距離は？

答：外側スケールの21を内側スケールのSPEED INDEX(▲)に合わせます。このとき、内側スケールの40に対応する外側スケールの14(140カイリ)が求められます。

4) 燃料消費率の計算

例：飛行時間30分、消費量120ガロンのときの消費率(ガロン／時)は？

答：外側スケールの12を内側スケールの30に合わせます。このとき、内側スケールのSPEED INDEX(▲)に対応する外側スケールの24(240ガロン／時)が求められます。

5) 燃料消費量の計算

例：消費率250ガロン／時、飛行時間6時間のときの所要燃料は？

答：外側スケールの25を内側スケールのSPEED INDEX(▲)に合わせます。このとき、内側(時間)スケールの6:00に対応する外側スケールの15(1500ガロン)が求められます。

6) 飛行可能時間の計算

例：消費率220ガロン／時、使用可能燃料550ガロンのときの飛行可能時間は？

答：外側スケールの22を内側スケールのSPEED INDEX(▲)に合わせます。このとき、外側スケールの55に対応する内側(時間)スケールの2:30(2時間30分)が求められます。

7) 降下高度の計算

降下率と降下時間から降下高度75を求めます。

例：1分間250フィートの降下率で23分間降下を続けた場合、高度は何フィート下がるか？

答：外側スケールの25を内側スケールの10に合わせます。このとき、内側スケールの23に対応する外側スケールの57.5(5750フィート)が求められます。

8) 上昇(降下)率の計算

ある高度に到達するのに要した時間から上昇(下降)率を求めます。

例：16分間の上昇で7500フィートの高度に到達した場合、上昇率はいくつ？

答：内側スケールの16に外側スケールの75を合わせます。このとき、内側スケールの10に対応する外側スケールの47(470フィート)が求められます。

9) 上昇(降下)時間の計算

予定している到達高度と上昇(降下)率から所要時間を求めます。

例：毎分550フィートの上昇で6300フィートまで上昇する場合、何分を要するか？

答：外側スケールの55を内側スケールの10に合わせます。このとき、外側スケールの63に対応する内側(時間)スケールの11.5(11分30秒)が求められます。

10) 換算

例：30マイルに対するカイリ及びキロメートルを求める場合。

答：外側スケールの30を内側スケールのSTAT.(▲)に合わせます。このとき、内側スケールのNAUT.(▲)に対応する外側スケールの26カイリ及び内側スケールのKM.(▲)に対応する外側スケールの48.2キロメートルが求められます。

11) 燃料換算

例：16.8米ガロンに対するリッターを求める場合

答：内側スケールの16.8に外側スケールのU.S.GAL.(▲)(米ガロン)を合わせます。この時、外側スケールのLITERS.(▲)(リッター)に対応する63.5(リッター)が求められます。(1米ガロン=3.78541リッター)

米ガロン→英ガロン／リッター→米ガロン／リッター→英ガロン／英ガロン→米ガロン／英ガロン→リッターも同様にして換算することができます。

12) 体積／重量換算(フュエルポンド→米ガロン、英ガロン、リッター換算)

例：13.1フュエルポンドに対する米ガロン、英ガロン、リッターを求める場合(1フュエルポンドを0.167米ガロン=0.139英ガロン=0.632リッターとします。)

答：内側スケールの13.1に外側スケールのFUEL.LBS.(▲)(フュエルポンド)を合わせます。

- ・この時、外側スケールのU.S.GAL.(▲)(米ガロン)に対応する21.8(2.18米ガロン)が求められます。

- ・この時、外側スケールのIMP.GAL.(▲)(英ガロン)に対応する18.2(1.82英ガロン)が求められます。

- ・この時、外側スケールのLITERS.(▲)(リッター)に対応する82.7(8.27リッター)が求められます。

米ガロン→フュエルポンド、英ガロン、リッター／英ガロン→フュエルポンド、米ガロン、リッター／リッター→フュエルポンド、英ガロン、米ガロンも同様にして換算することができます。

13) 体積／重量換算(オイルポンド→米ガロン、英ガロン、リッター換算)

例：16.4オイルポンドに対する米ガロン、英ガロン、リッターを求める場合(1オイルポンドを0.133米ガロン=0.111英ガロン=0.503リッターとします。)

答：内側スケールの16.4に外側スケールのOIL.LBS.(▲)(オイルポンド)を合わせます。

- ・この時、外側スケールのU.S.GAL.(▲)(米ガロン)に対応する21.8(2.18米ガロン)が求められます。

- ・この時、外側スケールのIMP.GAL.(▲)(英ガロン)に対応する18.2(1.82英ガロン)が求められます。

- ・この時、外側スケールのLITERS.(▲)(リッター)に対応する82.7(8.27リッター)が求められます。

米ガロン→オイルポンド、英ガロン、リッター／英ガロン→オイルポンド、米ガロン、リッター／リッター→オイルポンド、英ガロン、米ガロンも同様にして換算することができます。

B. 一般計算機能

1)掛け算の仕方

例： 20×15

方法：外側スケールの20を内側スケールの10に合わせます。このとき、内側スケールの15に対応する外側スケールの30を読み取り、位取りを考えて300を求めます。
このスケールでは位取りまではできませんのでご注意ください。

2)割り算の仕方

例： $250 \div 20$

方法：外側スケールの25を内側スケールの20に合わせます。このとき、内側スケールの10に対応する外側スケールの12.5を読み取り、位取りを考えて12.5を求めます。

3)比例の見方

例： $30/20 = 60/x$

方法：内側スケールの20に外側スケールの30を合わせます。このとき、外側スケールの60に対応する内側スケールの40を読み取ります。なお、このスケール上のあるすべての位置で外側対内側の比が30:20になっています。

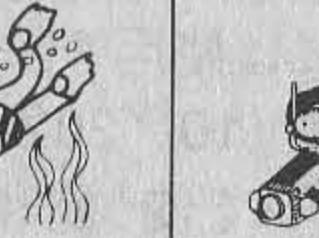
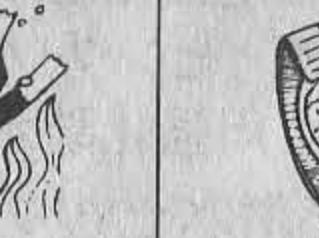
15. お取り扱いにあたって

防水性について

- 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。

(1 barは約1気圧に相当します)

名 称	表 示		仕 様
	文字板	ケース	
日常生活用防水時計	無表示	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (5bar) または無表示	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (10bar/20bar) または無表示	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水 20気圧防水

使 用 例					
	水がかかる程度の使用。(洗顔、雨等)		水仕事や一般水泳に使用。		スキンダイビング、マリンスポーツに使用。
	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。		水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。		
<input type="circle"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="circle"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="circle"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

⚠ 警告 防水性能について

- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンダイビング)などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10／20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スクuba潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

⚠ 注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかりと固定されているか確認してください。
- 水分のついたまわりゅうずやボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響ができる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド(金属製または

ゴム製)にお取り替えの上、ご使用ください。

- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- 万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社サービスセンターへ修理、点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、ボタンなど)が外れる危険があります。

⚠ 警告 電池の取り扱いについて

- 幼児の手の届かないところに置いてください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談して治療を受けてください。

⚠ 注意 電池交換について

- 電池寿命切れの時計をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。
- 電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

△ 注意 時計は常に清潔に

- ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなることがあります。時々、りゅうずを通常位置のままで空回りさせてゴミ、汚れを落してください。
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。
かぶれの原因は
 1. 金属、皮革アレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉

- ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- 皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
- 金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまつたゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- 溶剤類(シンナー、ベンジンなど)の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

△ 注意 携帯時の注意

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。

△ 注意 バンドのお取り扱いについて(着脱時の注意)

- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意 夜光について

- 自発光塗料を使用している時計の場合は、その夜光塗料に使用されている放射線物質は法定で許容される範囲内であり、しかもガラスで保護されていますので問題ありません。しかしガラスが割れた場合には、夜光に手で触れたりせずに、ただちにお買い上げの時計店、または弊社サービスセンターへお持ちください。なお、自発光塗料を使用している時計は、文字板面にP-Japan-Pと印刷されています。

<温度について>

- 0°C～+55°Cから外れた温度下では機能が低下したり、停止することがあります。
- 常温(+5°C～+35°C)から外れた温度下で長時間放置すると、電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりする所以ご注意ください。

<磁気について>

- 磁石には近づけないでください。磁気健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア・バックの止め具、携帯電話のイヤホン部など、磁気に近づけると時刻が狂います。この場合は磁気から離して時刻修正をし直してください。

<静電気について>

- クオーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示が狂うことがありますのでご注意ください。

<ショックについて>

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保管について>

- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、電池寿命切れの電池を入れたまま長期間放置しますと、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますのでご注意ください。

16. 保証とアフターサービスについて

1. 保証について

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

2. 修理用部品の保有期間について

当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・リューズ・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

3. 修理可能期間について

当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4. ご転居・ご贈答品の場合

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。

5. 定期点検について

安全に永くご使用いただくために、2~3年に一度の定期点検を行ってください。防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。部品交換の際は、純正部品をご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。

6. 電池について

お買い上げの時計に使用されている電池は機能・性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。

※電池寿命が切れた場合は、保証期間であっても電池交換は有料となります。

7. その他お問い合わせについて

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、弊社サービスセンターにご相談ください。

18. 製品仕様

1. キャリバーNo.: C460
 2. 型式: コンビネーション(アナログ+デジタル)水晶時計
 3. 時間精度: 平均月差±20秒 常温(+5°C~+35°C)携帯時
 4. 作動温度範囲: 0°C~+55°C
 5. 保有機能:
 - ・時刻: 時、分、秒、都市名、サマータイム切り替え機能
 - ・カレンダー: 月、日、曜、都市名
 - ・アラーム1/アラーム2
 - ・クロノグラフ: 24時間計(1/100秒単位)、スプリット計測
 - ・タイマー: 99分計(1分単位)
 - ・ゾーンセット
 6. 付加機能: ELライト機能
 7. 使用電池: 電池番号 280-44、電池コード SR927W
 8. 電池寿命: 約2年(アラーム音40秒/日、タイマータイムアップ音5秒/日、ELライト3秒/日使用した場合)
*電池寿命は新電池組み込み後、普通使用状態(上記の使用条件)で約2年間安定した精度を維持します。但し、アラーム、クロノグラフ、ELライト等の使用頻度によって電池寿命は異なります。
- *上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。